

Palette通信

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 南区ボランティアセンター
〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46(南区地域福祉センター内)
TEL (082) 251-0525 FAX (082) 256-0990

E-mail minami@shakyohiroshima-city.or.jp

News

点字サークル『てんてん』がボランティア功労者に贈られる厚生労働大臣表彰を受彰!!

グループの紹介

点字サークル「てんてん」は、昭和62年1月に発足しました。

現在の登録会員は22名です。

定例会では毎回20名くらいの参加があり、点訳作業、勉強会を行っています。

てんてんのメンバーさんにインタビューしました!



Q. どんな活動をしていますか?

- 広報誌「南区だより」「社協だより」の点訳・郵送、視覚障害者の方からの書籍の点訳依頼による点訳本作成・送付、小学校の点字学習の講師などを行っています。

Q. 点字を始めたきっかけは何ですか?

- 定年になって視覚障害のある方に何か手助けになればと思い始めました。
- 家族からのすすめです。
- 社協の点字講習会を受講して興味を持ちました。

Q. グループのアピールポイントは何ですか?

- 体力がなくてもできます。
- 自宅でできるボランティアです。
- 日本語の解釈を学び、経験を積んでいくことにより日本語の奥深さを知ることができます。



点訳ボランティア活動に関心のある方は南区ボランティアセンターへご連絡ください。

☆てんてんの皆さん、取材にご協力いただき、ありがとうございました! ☆

活動日時 第1・4水曜日 13:00~16:00
活動場所 南区地域福祉センター
3F ボランティア研修室

8月6日平和記念式典での介助ボランティア募集

式典当日は広範囲で交通規制があります。式典会場で歩行に不安を抱えられている方が安心して参列できるように介助ボランティアを募集します。

活動時間	令和元年8月6日（火） 6：30～10：00（集合時間 6：15）
活動場所	平和記念公園内
活動内容	車いす介助等のボランティア 当日は、二人一組（活動経験者と初めての参加者）で活動します。

事前ボランティア講座

日時 7月27日（土）9:30～12:30
会場 平和記念資料館東館地下1階
メモリアルホールほか
定員 100名

☆詳細は右記の問い合わせ先にご確認ください。

車いす介助等の経験のない方も参加いただけるように、事前のボランティア講座があります。



お問い合わせ・お申込み先

広島市ボランティア情報センター
TEL 264-6408 FAX 264-6416

平成31年度「ボランティアグループ初動期活動応援成金」のお知らせ

「ボランティアグループを立ち上げたけど、思ったより費用がかかる」とお悩みの方、ぜひご活用ください！

○目的

ボランティアグループ初動期活動応援成金は、広島市内でのボランティア活動の活性化を図るため、経済面での支援が特に必要とされる初動期（設立後2年以内）の団体を支援することを目的としています。

○対象

次の3つの条件を満たす団体。

- ・申請日を基準日として、設立後2年目以内の法人格を持たない非営利活動団体。
- ・広島市内に活動拠点がある団体。
- ・広島市社協、広島市内の区社協、又は地区社協に登録している団体。

○申請方法

広島市ボランティア情報センターに必要書類（申請書、会則など）をご提出ください。

○金額

1団体につき、10万円を限度
（同一団体に対し、1回を限度。）

○募集期間

令和元年5月20日～令和2年1月31日
※ただし、助成金額が予算総額に達した時点で募集終了。

お問い合わせ・お申込み先

広島市ボランティア情報センター
TEL 264-6408 FAX 264-6416

広島大学病院 ほのぼのボランティア

広島大学病院ほのぼのボランティアは、いくつかのボランティア活動があり、その中の1つに傾聴ボランティア活動があります。今回は、傾聴ボランティア活動員の皆さんにお話をうかがいました。

Q 傾聴ボランティアは、どのような活動をされていますか？

- ・入院中の患者さまと絵（ぬりえ）を描きながら、対話や傾聴をすることで、少しでも患者さまの心が安らぎ、癒しのひとときになれることを目的としています。

Q 何人が活動されていますか？

- ・現在、14名が活動しています。

Q 傾聴ボランティア活動をして感じたことを教えてください。

- ・患者さまと過ごす中で、いろんな人生や思いを話してもらえることがあります。お気持ちを聞かせていただけることに感謝と感動を覚えます。
- ・私たちの活動を通し患者さまに何か少しでもお役に立てればと思います。また、患者さまと過ごすことで私たちの心も豊かになります。

- ・自分が大病した時、多くの方に支えてもらいました。今度は自分が患者さまに寄り添い、少しでも心の支えになりたいと思います。

◇これから傾聴ボランティア活動してみたいと思っている人にメッセージをお願いします。

- ・月に1回、ボランティアのメンバーで勉強会を行っています。意見交換しながら、活動の原点を確認してボランティアの向上に努めています。関心のある方は、まずは参加してみてください。

【お問い合わせ】

広島大学病院 医療支援グループ

電話 082-257-1606 (担当 中村)



☆傾聴ボランティアの皆さん、取材にご協力いただき、ありがとうございました☆

南区ボランティア連絡会からのお知らせ

平成31年4月19日に開催された「第1回南区ボランティア連絡会」で新役員が決まりましたので紹介します。

平成31年度新役員

よろしくお祈いします。

- 代表 柳田 京子（精神保健福祉ボランティアとちの実代表）
副代表 熊谷 英行（男のつどいなんぱんまん代表）
副代表 安井 静江（うさぎの会代表）
幹事 中村 寿美子（つくろう会代表）
幹事 住吉 譲（音訳ボランティアグループだんだん代表）
会計・監査 小林 繁雄（点字サークルてんてん代表）

行事予定

- ♡ボランティア連絡会研修会
7月10日（水）
- ♡ボランティアフェスティバル
10月27日（日）
- ♡ボランティア連絡会交流会
11月以降

平成31年度南区社会福祉協議会の職員紹介



配席図



新任職員ご挨拶

河内 豊

ボランティアの皆さま初めまして。また、以前お世話になった皆さまにはお久しぶりです。

この度、6年ぶりに南区社協へ戻ってきました、河内（こうち）と申します。新卒で初めての職場が南区でした。その後市社協、安芸区社協で学んできました。

再び南区で仕事ができるというご縁に恵まれ、大変うれしく思います。

どうぞよろしくお願い致します。

堀田 真由美

この春からボランティアコーディネーターとして南区社協に勤務することになりました。ボランティアの皆さまには教えてもらうことも多く、ボランティア調整を通して成長していきたいと思えます。

これから多くの方と出会い、皆さまと一緒に笑顔を広げる輪をつくっていきます。

よろしくお願い致します。

異動しました

安田 幸江

平成27年6月から平成31年3月までの約4年間南区社協でお世話になりました。担当業務が経理だったこともあり、ボランティアさんと関わらせていただくことが少なかったことが心残りですが、ボラフェスなどかけがえのない経験をさせていただきましたことを感謝しています。

これからも皆さまが元気にご活躍されることをお祈りします。

この春からは市社協の生活支援課で法人後見を担当することになりました。

市社協にお寄りの際には是非声をかけてくださいね。

4年間本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



編集後記

南区ボランティアセンターでは皆さんが笑顔で助け合って生活できるよう、これからも一層努めていきます。ボランティアセンターが皆さんの身近なものになるようボランティア情報 Palette 通信をお届けしています。グループからの発信、ボランティアの紙面交流にもご利用いただければと思います。皆さんのボランティア体験やボランティア情報など、ご意見ご感想もお待ちしています。